

和光新校基本計画骨子（案）修正一覧

	第2回委員会骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
学科等	普通科 国際科	修正なし	●国際科というシンプルな名称だと新規性が感じられないのではないか。 ○「国際科」という名称が、保護者にも中学生にも分かりやすい。
学校規模 <small>(1学年当たり)</small>	320人(8) 普通科 240人(6) 国際科 80人(2)	修正なし	特になし

		第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
基本理念	目指す学校	<p>ア 地球規模の課題に対する探究的な<u>学び</u>を通して、「<u>共生力</u>」・「<u>教養力</u>」・「<u>人間力</u>」を育む学校</p> <p>イ 自国の<u>伝統</u>、<u>文化</u>を理解するとともに、国際感覚を身に付け、国際社会で必要とされる<u>グローバルリーダー</u>を育成する学校</p> <p>ウ <u>これまで培ってきた教育活動を継承しながら</u>、<u>県内における国際教育を牽引し</u>、地域や海外との連携を通して質の高い学びを実践する学校</p>	<p>ア 地球規模の課題に対する探究的な<u>学び等</u>を通して、<u>未来を切り拓き、新しい時代を創造していく力</u>を育む学校</p> <p>イ 自国の<u>伝統</u>や<u>文化</u>を理解するとともに、国際感覚を身に付け、国際社会で<u>活躍できる人材</u>を育成する学校</p> <p>ウ <u>県内における国際教育の中核を担い</u>、地域や海外との連携を通して質の高い学びを実践する学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●新しさや革新的なものが感じられない。チャレンジする意味を込めて「開拓者精神」というフレーズを入れたり、多様化の中で自分を表現したりしていくことをアピールしても良い。 ●「理解」は受け身に感じる。 ●「教養」と「力」はくつつくものなのか。 ●多様性という意味では、「グローバル人材」の方が良い。
	育てたい生徒像	<p>ア 自国や郷土への理解を深め、異なる文化や価値観を尊重し、共生することのできる生徒</p> <p>イ 豊かな国際感覚と語学力を備え、知識や経験に裏付けられた自分自身の「ものの見方や考え方」を<u>持ち</u>、主体的に行動できる生徒</p> <p>ウ 社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくことのできる生徒</p> <p>エ 豊かな人間性を備えた心身ともに健康で、地域や国際社会の課題解決に貢献できる生徒</p>	<p>イ 豊かな国際感覚と語学力を備え、知識や経験に裏付けられた自分自身の「ものの見方や考え方」を<u>も</u>ち、主体的に行動できる生徒</p>	特になし

	第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
教育活動等の基本姿勢	国際社会で活躍できる豊かな人間性や国際感覚、語学力を身に付けさせ、高い目標を持って困難を乗り越えようとする態度や実践力を養うために、主体的・対話的で深い学びの視点から学習内容の充実を図るとともに、 <u>地域との協働による探究的な学び</u> を実践する。	国際社会で活躍できる豊かな人間性や国際感覚、語学力を <u>身に付け</u> 、高い目標を <u>も</u> って困難を乗り越えようとする態度や実践力を養うために、主体的・対話的で深い学びの視点から学習内容の充実を図るとともに、 <u>探究的な学習等を通じ、地域をはじめ多様な他者との協働的な学び</u> を実践する。	○探究的な学びは地域との協働に限定されるものではない。

	第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
教科指導 基本方針	ア 外国語教育を重視し、 <u>教科横断的な学び</u> 、国際理解教育を推進する。 イ 生徒の個性に応じた多様な選択科目を提供するとともに、教育活動の中にICT活用を位置づけることによって <u>生徒の個々の</u> 学力の更なる向上を図る。 ウ 地球規模の課題の探究活動を通して、主体的に学習に取り組む態度を育む。	ア 外国語教育を重視し、 <u>教科等横断的な</u> 学び、国際理解教育を推進する。 イ 生徒の個性に応じた多様な選択科目を提供するとともに、教育活動の中にICT活用を位置 <u>付</u> けることによって <u>個々の</u> 学力の更なる向上を図る。	特になし

		第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
教科指導	具現化	ア <u>教科・科目の特性や進路希望に応じて</u> 、生徒一人一人に寄り添った丁寧な学習指導を行う。	ア <u>ICTの有効な活用を図り</u> 、教科・科目の特性に応じて、生徒一人一人に寄り添った丁寧な学習指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ●世界に目を向けることと共に、地球に目を向けることが一番重要。そういう感覚の取組があっても良い。 ●どのように探究活動を進めていくのか、というところに触れても良い。 ●「協働的な探究活動」、「協働型の探究活動」といった観点で考えられると良い。 ●（進路指導の項目についていただいた御意見）「授業改善」の部分が曖昧。「思考力・判断力等の育成」は必須。イメージを膨らませやすい文章を望む。※
		イ <u>国際理解教育の視点で各教科の横断的な学びを推進するとともに</u> 、ICTを用いた <u>海外</u> との交流等を積極的に取り入れる。	イ 国際理解教育の視点で、各教科の横断的な学びを推進するとともに <u>ICTを用いて国内外の学校等</u> との交流を積極的に取り入れる。	
		ウ 英語圏に限らない国際理解科目等(学校設定科目含む)を設置し、一部の科目は学科を横断して選択できるようにする。		
		エ 学校全体で学習評価の在り方を検討し、生徒の学習改善や教員の授業力向上につなげる。		
		オ <u>各教科がICTを積極的に活用するとともに</u> 、探究活動を推進し、主体的・対話的で深い学びの実践を図る。	オ <u>国際社会に生きる人間として必要な思考力、判断力、表現力等を育成するため、大学や企業等と連携した体験活動等を行う。</u>	
		カ <u>国際人に必要な資質・能力を育成するため</u> 、大学や企業等と連携した体験活動等を行う。	カ <u>地球規模の課題を見据えた協働的な学びを推進し、多様な価値観に触れながら主体的・対話的で深い学びの実践を図る。</u>	

※欠席した委員から寄せられた御意見

		第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
生徒指導	基本方針	<p>ア 基本的生活習慣を身に付けさせ、自己を確立させる。</p> <p>イ 他者の立場を理解し尊重する態度を育てる。</p> <p>ウ 国際人として相応しいマナーを身に付けさせる。</p>	<p>ア 基本的生活習慣を身に付け、自己の確立を促す。</p> <p>ウ グローバル社会において相応しいマナーの習得を図る。</p>	特になし
	具現化	<p>ア 全職員の共通理解の基に、挨拶の励行等の指導を行う。</p> <p>イ 部活動や学校行事に対する主体的な取組を通して、自己肯定感や自己有用感を高める。</p> <p>ウ 生徒総会に向けての議論等、クラスで話し合う機会を多く設け、生徒同士による自発的な行動を促す。</p> <p>エ 地域との関わりや留学生との交流等を通して、他者を尊重する態度を涵養する。</p> <p>オ 教職員一人一人がカウンセリングマインドを身に付け、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携するなど、組織的な教育相談体制を確立する。</p> <p>カ 人権課題に対する正しい理解を深め、学校の教育活動全体を通じて人間尊重の精神を涵養する。</p>	<p>ア 全教職員の共通理解の基に、挨拶の励行等の指導を行う。</p> <p>イ 学校行事や課外活動における主体的な取組を通して、自己肯定感や自己有用感を高める。</p> <p>ウ 生徒総会に向けての議論等、生徒同士で話し合う機会を多く設け、自発的な行動を促す。</p>	○「学校行事や課外活動」に順番を変えた方が良い。

		第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
進路指導	基本方針	<p>ア 生徒が卒業後の進路を模索し実現する過程を支援し、将来を見通した進路選択を促す。</p> <p>イ <u>国際社会に生きる人間としての教養、人生観・職業観を育成し、個に応じた進路指導を徹底する。</u></p> <p>ウ <u>授業改善によって生徒の学力向上を図るとともに、学年・教科・分掌・部活動が連携して生徒の進路実現を支援していく。</u></p>	<p>イ 国際社会に生きる人間としての教養や<u>人生観を豊かにし、多様な職業観に基づき</u>個に応じた進路指導を<u>行う。</u></p> <p>ウ <u>生徒一人一人の進路実現を目指し、生徒に寄り添った指導体制を確立する。</u></p>	<p>○「部活動における進路実現」というイメージが湧かない。</p> <p>○教科指導に「学力向上を図る」とあり、重複に違和感。</p>
	具現化	<p>ア <u>進路ガイダンスを充実させ、十分な情報提供と指導を実施するとともに、面談を通して個々に応じた指導を行う。</u></p> <p>イ <u>大学や学部機関等と連携した取組や外部機関が提供するツールを活用し、主体的な進路選択や学問理解を促進する。</u></p> <p>ウ <u>海外進学を含めた多様な進路に対応できる指導体制を確立する。</u></p> <p>エ <u>授業評価アンケートや授業公開を通して授業改善に生かし、生徒の学力向上を図る。</u></p> <p>オ <u>大学入試に対応するための学習支援を充実させる。</u></p>	<p>ア <u>ガイダンス機能</u>を充実させ、十分な情報提供と指導を実施するとともに、面談を通して個々に応じた指導を行う。</p> <p>イ <u>生徒の</u>主体的な進路選択を促進する<u>ために、系統的なキャリア教育を実践する。</u></p> <p>ウ <u>グローバル社会の中で</u>海外進学を含めた多様な進路に対応できる<u>よう、国際的な団体等と連携した取組を行う。</u></p> <p>エ <u>地元企業や団体等と連携し、体験活動や講演等を実施する。</u></p> <p>オ <u>学年・教科・分掌等が連携し、生徒の進路実現を支援するための体制を構築する。</u></p>	<p>●「学部機関」はあまり聞かない。</p> <p>●大学進学率、合格率を上げること以外の打ち出しがあると良い。</p> <p>●就職をする生徒もいるということをベースにした記載を、もっと具体的にに入れておいても良い。</p> <p>●生徒に寄り添って育てていくという和光高校の良さが欠けている。</p> <p>●「進学」と「就職」の二項対立ではなく、新しい時代に求められる職業観を身に付けさせる。</p>

		第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
生徒募集	基本方針	<p>ア <u>小・中学生や保護者が関心を持てるよう、県内における国際教育を牽引し、地域や海外との連携を通して質の高い学びを実践する学校としての魅力を積極的に広報する。</u></p> <p>イ 学校の特色や育てたい生徒像を踏まえ、目的意識が高く意欲のある生徒の募集に努める。</p> <p>ウ 広範囲の地域に向けた募集活動を行う。</p>	<p>ア <u>地域や海外との連携を通して質の高い学びを実践する学校としての魅力を積極的に広報する。</u></p>	特になし
	具現化	<p>ア 学校が持つ教育コンテンツや生徒及び卒業生の活躍を積極的に発信し、広く学校の魅力を伝える。</p> <p>イ <u>近隣の小・中学校と連携し、学校の特色を生かした取組を行う中で、小・中学生との交流を図る。</u></p> <p>ウ 新校案内冊子の作成や外部説明会への積極的な参加を通して、新校の周知徹底を図る。</p> <p>エ ホームページの活用やパブリシティ活動、SNSを含めたメディア展開等の工夫を図る。</p> <p>オ 入学者選抜において、学校の特色や育てたい生徒像を踏まえた選抜基準を設ける。</p>	<p>イ <u>学校の特色を生かした取組を行う中で、近隣の小・中学校等と交流し、新校の魅力を発信する。</u></p>	<p>○「近隣の小・中学校と連携し、(中略)小・中学生との交流を図る」というと表現が重複している印象。</p> <p>○小・中学校との連携だけでなく近隣の特別支援学校も含め、広い意味で連携を捉え、文言を修正してほしい。</p>

	第2回委員会時点における骨子案	修正案	修正案に関連する御意見の要旨 (●準備委員会、○検討委員会)
その他	<p>ア 地域と関わりながら共生に向けた学びの機会を設け、<u>他者を尊重する態度を養う。</u></p> <p>イ 指導の充実を目的とした様々な研修を実施して、教職員の資質・能力の向上を図る。</p>	<p>ア 地域と関わりながら共生に向けた学びの機会を設ける。</p>	特になし